

岡山プログラム小委員会 報告

植村誠（広島大学）

2016年岡山ユーザーズミーティング

2016年9月7－8日@国立天文台三鷹

小委員会 委員

植村誠（広島大、委員長）、竹田洋一（NAOJ）、松尾太郎（大阪大）、
佐藤文衛（東工大）、松永典之（東京大）、浮田信治（NAOJ、幹事）

観測所からの ex officio:

泉浦秀行（所長）、神戸栄治（HIDES担当）、
柳澤顕史（ISLE担当）、筒井寛典（KOOLS担当）

従来の任期（2年毎に半分交代）



2016A プログラム小委員会

- 2015年11月17日（火） 10:00-16:50@OAO会議室
- 出席者
 - 委員：植村、浮田、佐藤、松尾、松永、竹田（TV会議）
 - Ex officio：泉浦、柳澤、神戸、筒井
- 議事の内容
 - 観測所報告
 - プロジェクト・一般課題審査
 - 共同利用移行に関する要望書について（後述）

2016A 応募状況と採択結果

- 申請件数と要求夜数
 - プロジェクト1件（6期連続6期目：最終） 要求夜数25（今季）
 - 一般23件（内、ToO 2件、隙間1件、新規15件、継続8件） 要求夜数221.72
 - 学位支援1件（新規） 要求夜数12
- 共同利用に使える夜数：118夜
 - 所内時間：32.5夜
 - 倍率（夜数ベース）：2.2倍（一般のみで2.5倍）
- 割り当て結果
 - プロジェクト1件（6期連続6期目）採択 夜数25
 - 一般16件採択
 - 学位支援1件は審査の結果、一般枠での採択となった。
 - 採択課題内訳：恒星6、系外惑星8、系外銀河3、その他1
 - 不採択課題内訳：恒星1、系外惑星2、系外銀河2、その他2

2016B プログラム小委員会

- 2016年5月30日（月） 10:00-17:10@OAO会議室
- 出席者
 - 委員：植村、浮田、佐藤、松尾、松永、竹田（TV会議）
 - Ex officio：泉浦（TV会議）、柳澤、神戸、筒井
- 議事の内容
 - 観測所報告
 - 新規プロジェクト課題ヒアリング
 - 一般課題審査
 - 隙間時間観測の運用ルールについて
 - 隙間時間観測の実施は当日の観測者が観測所の事前連絡無しに実施できるが、観測の実態について把握するため、実施後は観測所にその旨報告すること。
 - KOOLSの共同利用停止について
 - プロ小委員の改選について（後述）

2016B 応募状況と採択結果

- 申請件数と要求夜数
 - プロジェクト1件（新規） 要求夜数25（今季）
 - 一般25件（内、ToO 1件、隙間1件、新規14件、継続11件） 要求夜数221.82
- 共同利用に使える夜数：105.5夜
 - 所内時間：29.5夜
 - 倍率（夜数ベース）：2.3倍（一般のみで2.8倍）
- 割り当て結果
 - プロジェクト1件ヒアリング→採択 夜数25
 - 一般16件採択（プロジェクト枠と同等の一般課題1件を除く）
 - 採択課題内訳：恒星5、系外惑星7、系外銀河3、その他2
 - 不採択課題内訳：恒星3、系外惑星4、その他1

共同利用の移行に関する要望書

- www.oao.nao.ac.jp/2015/12/07/requestoao/
- 経緯
 - 昨年度UMで共同利用ユーザーからの要望をプロ小でまとめる旨、提案、了承。
 - 目的：国立天文台が具体的な移行計画を策定する際のユーザー側からのインプット。
 - 2015.10.09、oao-user ML で要望内容の募集を告知
 - 2015.11.06、募集締め切り
 - 2015.11.24・29、oao-user ML で要望書原稿の回覧
 - 2015.12.07、国立天文台に提出、Web上で公開
- 内容
 - 京大3.8mでの共同利用に関する新委員会の設置
 - OAOのインフラの維持
 - 各研究グループから「可視高分散分光」「可視・近赤外 低分散分光」「蒸着装置を含めたインフラ」の機能維持
- 備考
 - 文書での回答は求めず。本件に関するNAOJの予算措置や、本UMでのNAOJ側からの報告をもって回答とする。

目次

1. 背景.....	4
2. ユーザー全体からの要望.....	11
要望2-1 「京大 3.8m 望遠鏡共同利用推進小委員会」(仮)の設置.....	12
要望2-2 国立天文台による岡山天体物理観測所のインフラストラクチャの維持.....	14
3. 各研究グループからの要望.....	16
要望3-1 恒星視線速度精密測定観測のための可視高分散分光機能の維持.....	17
要望3-2 頻繁な繰り返し観測を必要とする連星系の変動モニター観測の為の可視高分散分光機能の維持.....	24
要望3-3 早期型(OB)星の振動の観測のための可視高分散分光機能の維持.....	28
要望3-4 銀河系内新発見天体の分類のための低分散分光機能の維持.....	31
要望3-5 トランジット系外惑星サイエンスのための岡山観測所のインフラストラクチャの維持.....	35
要望3-6 真空蒸着装置の継続的な利用.....	39

原稿執筆等で迅速にご対応頂いたユーザーの皆さま、ありがとうございました。

緊急：プログラム小委員会の改選

従来の任期 (2年毎に半分交代)



- 従来通りの任期、予定通りの共同利用移行、であれば、新委員は2017Bの1回のみを担当となる。
- 2017Bは誰が審査する？新委員会？現委員会？
- 来年度のプロ小をどうする？188cmのT A C仕事のみ？京大3.8mの共同利用も含めた新委員会？

→ 京大3.8mの進捗状況 & 京大3.8m共同利用のための新委員会@NAOJ
設置の進捗状況 を踏まえて議論・決定